

TS-F1740II

INPUT 160W MAX.

カーステレオ用埋込型スピーカー 17 cmコアキシャル2ウェイ

TS-F1640II

INPUT 160W MAX.

カーステレオ用埋込型スピーカー 16 cmコアキシャル2ウェイ

TS-F1040II

INPUT 100W MAX.

カーステレオ用埋込型スピーカー 10 cmコアキシャル2ウェイ

正しくご使用していただくために、必ずこの取扱説明書を最後までお読みください。お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管してください。

また、お車への取付けは、販売店様にご相談ください。

尚、車種、年式、グレードによって取付情報を確認する必要がありますので、適合車種の詳細については、販売店様にご相談ください。

- ・本スピーカー取付け後、取外した車両部品を逆の手順で取付けてください。
- ※この取扱説明書は、令和3年7月現在の調査情報に基づいています。車種によっては、それ以降に車両の追加や変更が行われる場合があります。その際、取付けの仕方が変わっている場合があります。
- ※本取付け例は、運転席側を元に説明しています。助手席側は、運転席側を参考にしてください。
- ※ドアや後席側面などは、雨水が回りこむことがあるため、必ず付属のバックシムを取扱説明書にしたがって取付けてください。ウーファー部は防水仕様となっておりますが、車種によっては、別途防水対策が必要な場合があります。特に、純正の防水カバーを外す必要があるときなどは、現車に合わせて万全な防水対策を行ってください。
- ※スピーカーを取付ける際、適合上は取付可能であっても、車両の個体差により取付けた商品が車両側に干渉する場合があります。その場合は、別途内張り（グリル部の裏側など）の加工を行ってください。
- ※車種によっては商品の取付け後、内張りなどにビリ音が発生する場合があります。その場合は別途ビリ止め対策を行ってください。
- ※端子が車両に当たらない方向で取付けてください。
- ※ハイレゾ品質での音楽再生をより確かなものとするためには、プレーヤーからスピーカーまで全てハイレゾ対応製品でカーオーディオシステムを構成することをお勧めします。

当社は日本オーディオ協会のハイレゾ定義に準拠した製品にこのロゴを冠して推奨しています。ロゴは登録商標です。

- 配線のご注意とお願い
スピーカーへの配線は極性を間違えないように、正しく配線してください。スピーカーの極性（+、-）を間違えて配線しますと、低音感の乏しい音になります。

ウーファー部 (コネクター接続)

注意 接続部の端子が絶縁カバーで覆われていることを確認し、カバーが外れないようテープなどを巻いて固定してください。端子が車両の金属部に接触すると、火災や故障の原因となります。

TS-F1740II / TS-F1640II

●接続方法

【車両コネクター形状一覧】

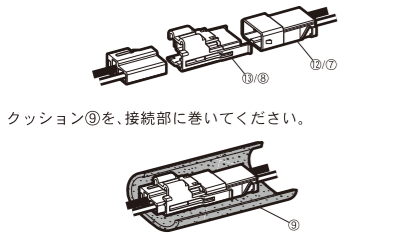
A	B	C	D
主にホンダ車	主にトヨタ/三菱車	主に日産車	主にスズキ/ダイハツ車

【車両コネクター形状がAの場合】
変換コネクター⑫⑦と車両コネクターを接続してください。クッション⑨を使用してコードの余長をたばねることもできます。

【車両コネクター形状がBの場合】
接続アダプター⑬⑧のツメをはめてください。

【車両コネクター形状がC、Dの場合】
接続アダプター⑬⑧のツメをはめてください。

変換コネクター⑫⑦に接続アダプター⑬⑧をはめて、車両コネクターと接続してください。



●破損防止のためのご注意とお願い

本スピーカーを取扱う際、ツイーター部を持ち回り回転させたりしないでください。破損する恐れがあります。



付属品 (ウーファー)

TS-F1740II

- ① φ4 mm×12 mm ×8
- ② φ4 mm×20 mm ×4
- ③ φ5 mm×12 mm ×8
- ④ M5 mm×20 mm ×6
- ⑤ φ12 mm×φ5.5 mm ×14
- ⑥ φ16 mm×φ5.5 mm ×8
- ⑦ ナットM5 mm用 ×6
- ⑧ 防振バックシム ×2
- ⑨ クッション (接続アダプター用) ×2
- ⑩ ウーファー用ブラケット-1 (トヨタ/日産/スズキ/マツダ車用) ×2
- ⑪ ウーファー用ブラケット-2 (ホンダ車用) ×2
- ⑫ 変換コネクター (灰色カラー) ×2
- ⑬ 接続アダプター ×2
- ⑭ ジャンパーコネクター ×2

TS-F1640II

- ① φ6 mm×16 mm ×6
- ② φ4 mm×14 mm ×8
- ③ M4 mm×6 mm ×6
- ④ φ5 mm×10 mm ×8
- ⑤ φ12 mm×φ4.5 mm ×8
- ⑥ φ13 mm×φ6 mm ×12
- ⑦ 変換コネクター (灰色カラー) ×2
- ⑧ 接続アダプター ×2
- ⑨ クッション (接続アダプター用) ×2
- ⑩ 防振バックシム ×1

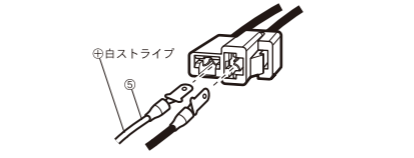
TS-F1040II

●接続方法

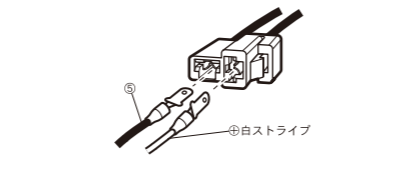
【付属コード対応車両コネクター】



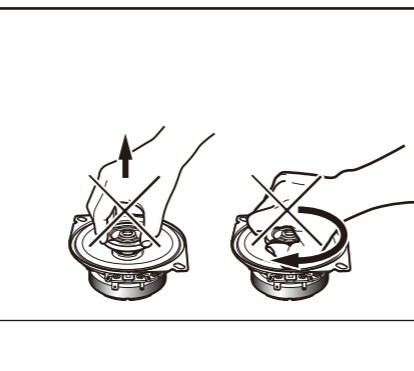
【図示車両コネクター形状で三菱車以外の場合】
変換コネクター⑮を図のように車両コネクターに接続してください。



【三菱車の場合】
変換コネクター⑮を図のように車両コネクターに接続してください。



【車両コネクター形状が上記以外の場合】
極性に注意して配線加工を行ってください。

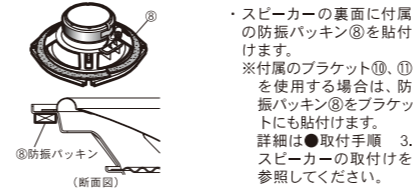


TS-F1040II

- ① φ4 mm×14 mm ×4
- ② φ5 mm×16 mm ×4
- ③ コの字金具 ×4
- ④ φ10 mm×4.5 mm ×4
- ⑤ 変換コネクター ×2
- ⑥ 防振バックシム ×1

TS-F1740II

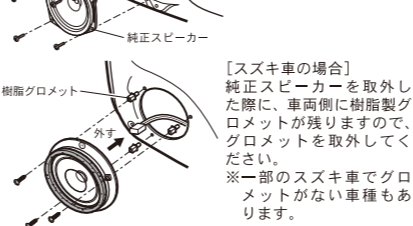
●取付前の準備



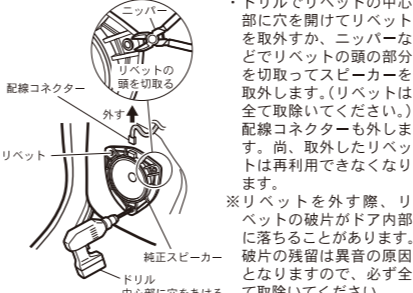
●取付手順

1. 内張りの取外し
●車種別内張り取外し手順を参照してください。

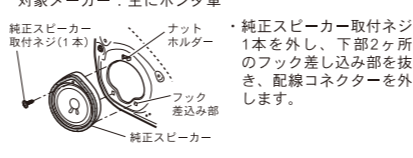
2. 純正スピーカーの取外し
2-a ネジ止めの場合
対象メーカー：トヨタ/日産/ホンダ/スズキ/三菱/マツダ/スバル車



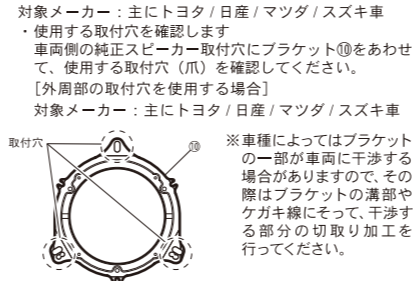
2-b リベット止めの場合



2-c ネジ+はめ込み固定の場合
対象メーカー：主にホンダ車



3. スピーカーの取付け (TS-F1740IIのみ付属)



TS-F1640II

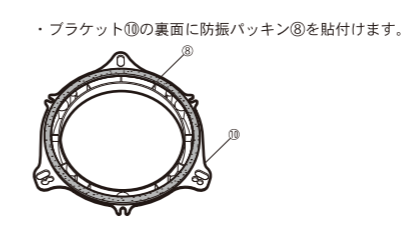
●取付前の準備



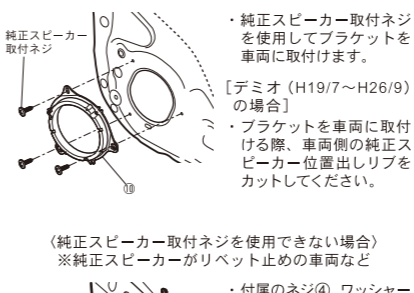
●取付手順

1. 内張りの取外し
●車種別内張り取外し手順を参照してください。

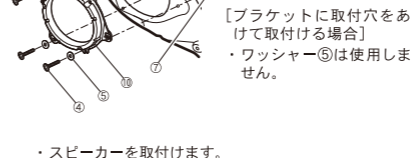
2. 純正スピーカーの取外し
2-a ネジ止めの場合
対象メーカー：トヨタ/日産/ホンダ/スズキ/三菱/マツダ/スバル車



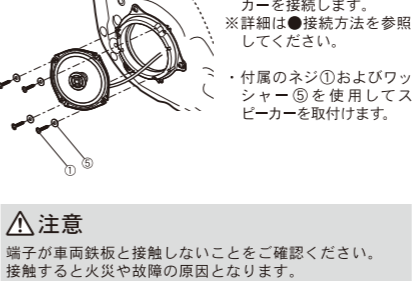
2-b リベット止めの場合



2-c ネジ+はめ込み固定の場合
対象メーカー：主にホンダ車



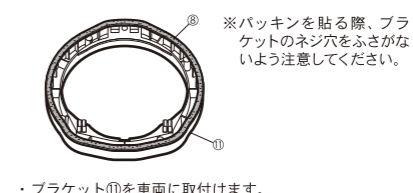
3. スピーカーの取付け (TS-F1640IIのみ付属)



ウーファー部 (取付手順)

TS-F1740II

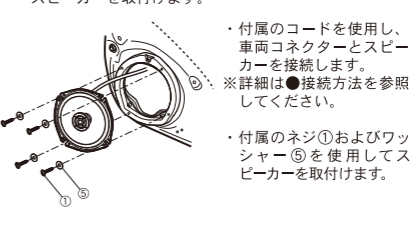
●取付前の準備



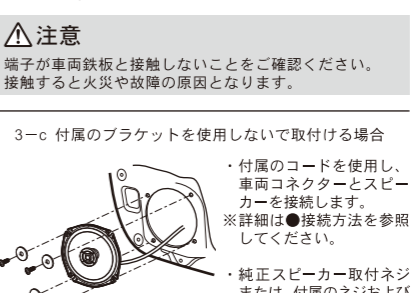
●取付手順

1. 内張りの取外し
●車種別内張り取外し手順を参照してください。

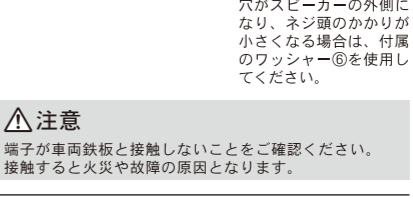
2. 純正スピーカーの取外し
純正スピーカー
●車種別内張り取外し手順を参照してください。



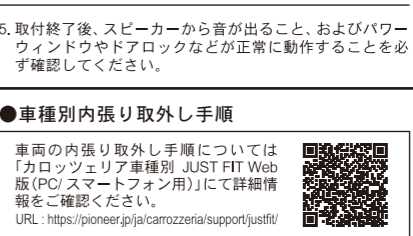
3. スピーカーの取付け



●取付前の準備

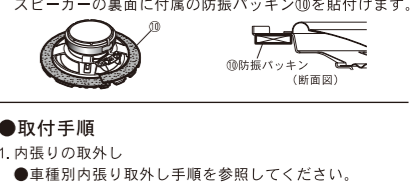


●取付手順



TS-F1640II

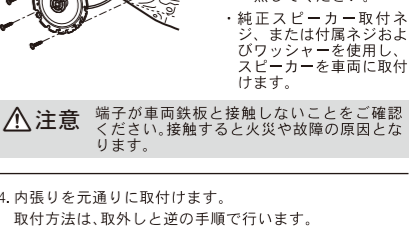
●取付前の準備



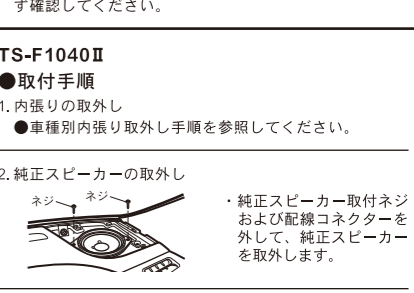
●取付手順

1. 内張りの取外し
●車種別内張り取外し手順を参照してください。

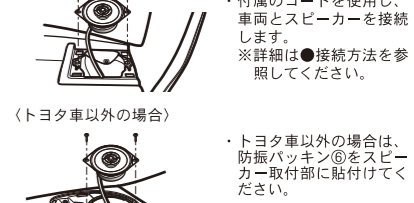
2. 純正スピーカーの取外し
純正スピーカー
●車種別内張り取外し手順を参照してください。



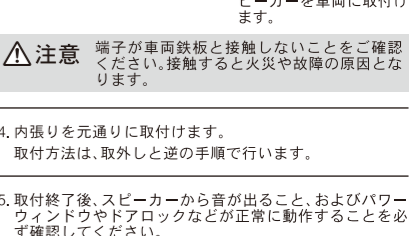
3. スピーカーの取付け



●取付前の準備



●取付手順



注意

端子が車両鉄板と接触しないことをご確認ください。接触すると火災や故障の原因となります。

注意

端子が車両鉄板と接触しないことをご確認ください。接触すると火災や故障の原因となります。

注意

端子が車両鉄板と接触しないことをご確認ください。接触すると火災や故障の原因となります。

注意

端子が車両鉄板と接触しないことをご確認ください。接触すると火災や故障の原因となります。

注意

端子が車両鉄板と接触しないことをご確認ください。接触すると火災や故障の原因となります。

注意

端子が車両鉄板と接触しないことをご確認ください。接触すると火災や故障の原因となります。

注意

端子が車両鉄板と接触しないことをご確認ください。接触すると火災や故障の原因となります。

注意

端子が車両鉄板と接触しないことをご確認ください。接触すると火災や故障の原因となります。

車種別内張り取外し手順

車両の内張り取外し手順については「カロツェリア車種別 JUST FIT Web版 (PC/スマートフォン用)」にて詳細情報をご確認ください。
URL: <https://pioneer.jp/ja/carrozzeria/support/justfit/>



純正トウィーター取外し手順

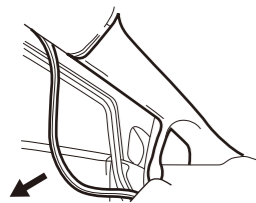
トヨタ プリウス(H21/5~H27/12) / プリウス PHV(H24/1~H29/2) / プリウス α (H23/5~R3/3)

警告 「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」です。

強制 トウィーターを装着するには、エアバッグが実装されているAピラートリム部分の取外し、取付けが必要となります。また、Aピラートリムの装着にはエアバッグ作動時の飛散防止のため、特殊なクリップが使用されています。このため、Aピラートリムの取外し、取付けには専門知識が必要です。取付業者またはカーディーラーなどでの作業が必要となります。

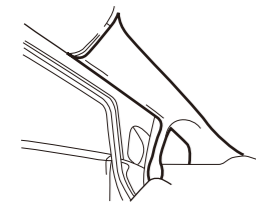
取外し手順(図は助手席側の説明です。運転席側は対称になります。)

■ウェザーストリップを外します。

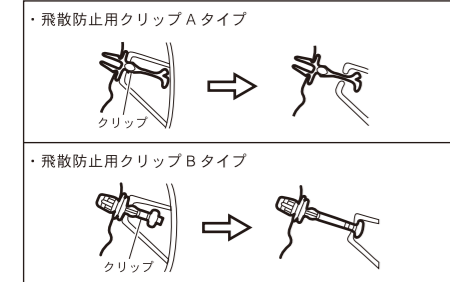


注意 作業中に取外したパーツのとがった部分や車両鉄板のバリなどでケガをしないよう十分にご注意ください。手袋の装着を推奨します。

■Aピラートリムを外します。
トリムのクリップ類の勘合を外し、飛散防止用クリップがトリムに引っかかった状態にします。

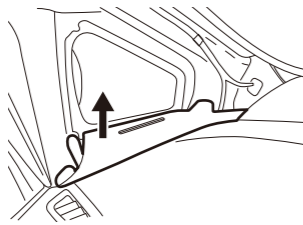


※車種により装着されている飛散防止用クリップが異なります。

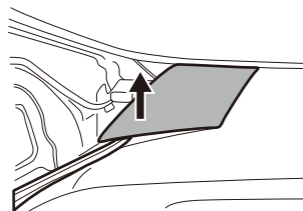


注意 作業時は内蔵されているエアバッグを傷つけないようご注意ください。また、工具類を使用して取外しを行う場合は、先端が鋭利なものは使用しないでください。

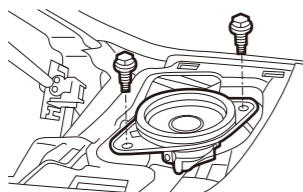
■インパネサイド・ガーニッシュを外します。
ガーニッシュを上方に外します。



■トウィーターグリルを外します。
グリルの手前側から上方にこじってツメを外し、前方側のフックを外します。



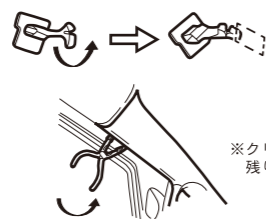
■純正トウィーターを外します。
取付ネジ2本を外し、コネクターを取外します。



※取付ネジやスピードナットを落とさないようご注意ください。

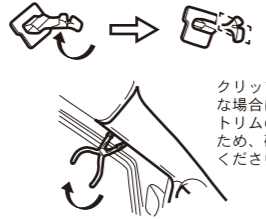
○飛散防止用クリップの取外し(取付け)方法

・Aタイプの場合
<取外し>
保護テープを巻いたラジオペンチを使用してクリップを90°回し、トリムの角穴から抜きます。



※クリップは車両側に残ります。

<取付け>
クリップを元に戻す場合は取外しと逆の手順で、トリムの角穴にクリップの先端部を通し、保護テープを巻いたラジオペンチを使用して、クリップの取外し時と逆の方向に90°回します。



クリップの回転が不十分な場合はトリム装着時にトリムの浮きが発生するため、確実に回転させてください。

飛散防止用クリップ取外し後、トリム根元のフックを外し、Aピラーからトリムを取外します。

・Bタイプの場合
<取外し>
クリップの高サイドのツマミを押しながらピラーから抜きます。



※クリップはトリム側にぶら下がる形になります。

<取付け>
トリムを元に戻す場合は、飛散防止用クリップをトリムにはめ込んでからピラーに勘合させます。クリップはトリムの凸部に乗り上げないようにして取付けてください。



注意 飛散防止用のクリップは取付手順を参考に確実に復元させてください。クリップやトリムが正しく復元されていない場合は、エアバッグ展開時にトリムが外れてケガをする恐れがあります。

注意 作業時はクリップやその他車両のパーツを傷つけないようご注意ください。

強制 飛散防止用クリップにダメージがある場合や破損した場合は必ず新品に交換してください。

強制 パーツ(クリップなど)の破損、紛失時は新品に交換してください。

= 取付ける際のご注意 =

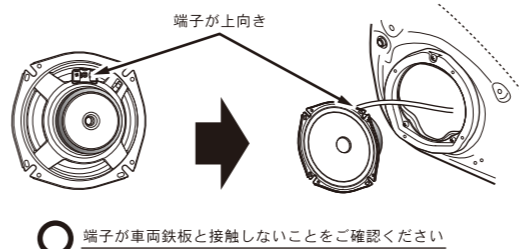
◆スピーカーを取付ける際、端子が車両鉄板と接触すると火災や故障の原因となることがあります。端子の方向には十分ご注意ください。

車種により取付方法が異なりますので、取付前に販売店様にご相談いただくか、「カロツzeria車種別JUST FIT Web版(PC/スマートフォン用)」にて、取付けに関する注意事項をご確認ください。

URL : <https://pioneer.jp/ja/carrozzeria/support/justfit/>

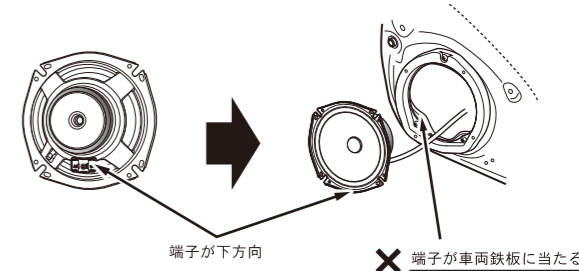
(例)ホンダ フィット(H25/9~現在)の場合

<正しい取付方法>



○ 端子が車両鉄板と接触しないことをご確認ください

<誤った取付方法>



✕ 端子が車両鉄板に当たる

●アフターサービスについて

1. 保証書について

ご購入時には保証書にお買い求めの販売店様の捺印、住所、購入年月日が記入されていることをお確かめのうえ、(車検証入れなどに入れて)大切に保管してください。保証書に所定事項が記入されていない場合や紛失したときには保証期間中であっても保証が無効となりますのでご注意ください。カースピーカーの保証期間はご購入後1年間となっております。なお、当社はこのカースピーカーの補修用性能部品を製造打切後、最低6年間保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

2. アフターサービスについて

万一、故障が生じたときは、保証書に記載されている当社保証規定に基づき修理いたします。ご購入後の商品の修理・お取扱い(取付け・組合せなど)のご相談は、お買い求めの販売店様へお問い合わせください。お買い求めの販売店様に修理のご依頼ができない場合は、修理受付窓口にご相談ください。保証期間経過後の修理につきましては、お買い求めの販売店様または修理受付窓口にご相談ください。修理すれば使用できる製品につきましては、ご希望により有料で修理いたします。なお、本製品は持込み商品のため出張修理は承っておりません。引取り修理サービスをご利用ください。(お車から取外していただいた状態での引取りとなります。また送料はおお客様ご負担となります。)弊社修理拠点へのお持込みは、商品をお車から取外した状態で承ります。なお、修理・点検時における本製品のお車からの脱着費用の負担、および脱着作業は承っておりません(保証期間内含む)。販売店様、または取付店様にご相談ください。

修理についてのご相談窓口

修理受付窓口
受付時間、よくあるお問い合わせなどはホームページをご確認ください。

■修理受付サイト
<https://pioneer.jp/rd/support/purpose/repair/>

■電話【固定電話から】 0120-5-81028 (無料)
【携帯電話・PHSから】 050-3820-7550 (IP電話・有料)
または 0570-037-610 (ナビダイヤル・有料)
■ファックス 0120-5-81029 (無料)

商品についてのご相談窓口

●商品のご購入や取扱い、故障かどうかのご相談窓口およびカタログのご請求について

カスタマーサポートセンター
※記載内容は、予告なく変更させていただくことがありますのでお客様サポートサイトもご利用ください。

■お客様サポートサイト
<https://pioneer.jp/rd/support/>

■商品についてよくあるお問い合わせ (FAQ)
<https://pioneer.jp/rd/support/faq/>

■電話《カーオーディオ/カーナビゲーション商品》 ※受付時間はおお客様サポートサイトでご確認ください。
【固定電話から】 0120-944-111 (無料)
【携帯電話・PHSから】 050-3820-7540 (IP電話・有料)
または 0570-037-600 (ナビダイヤル・有料)
■ファックス 0570-037-602 (ナビダイヤル・有料)

※番号をよくお確かめの上でおかけいただけますようお願いいたします

<各窓口へお問い合わせ時のご注意>

「0120」で始まる電話番号は、携帯電話・PHS・一部のIP電話などからは、ご使用になれません。携帯電話・PHSからは、ナビダイヤル、またはIP電話をご利用ください。(通話料がかかります) 正確なご相談対応のために折り返しお電話をさせていただくことがございますので、発信者番号の通知にご協力いただけますようお願いいたします。

令和2年10月現在

記載内容は、予告なく変更させていただくことがありますのであらかじめご了承ください。

お客様登録のお願い

商品をご購入いただいたお客様には、お客様登録・商品登録をお願いしております。パソコンやスマートフォンからインターネットにアクセスいただき、パイオニアホームページ「オーナーズリンク」にて登録手続きをお願いいたします。
<https://car-users.pioneer.jp/>